

# 第40回日本免疫学会学術集会 テクニカルセミナーのご案内

日時：11月27日（日）12時-13時

講演会場：幕張メッセG会場（国際会議場104号室）

## 演題

# 腸内細菌による腸管免疫系誘導機構

## 演者

東京大学大学院医学系研究科  
本田賢也 先生

腸内細菌と常に接する腸管粘膜は、非常にユニークな免疫システムを形成しています。中でも、インターロイキン-17を高産生するT細胞サブセット（“Th17細胞”）や、制御性T細胞サブセット（“Treg細胞”）が、消化管粘膜に多数存在することが知られています。私たちは無菌マウスを検討することで、腸内細菌の存在が、Th17細胞・Treg細胞それぞれの分化に必須であることを見出しました。さらにどのような腸内細菌がこれらT細胞サブセットを誘導するのかを、ノトバイオームマウスを用いて検討した結果、Th17細胞分化を誘導する細菌としてセグメント細菌（segmented filamentous bacterium, SFB）を、Treg細胞分化を誘導する細菌としてクロストリジウム属細菌（Clostridium spp.）を、それぞれ同定しました。Th17細胞・Treg細胞はともに、自己免疫疾患や感染症に深く関わる細胞です。私たちの研究結果は、こうした疾患への治療に応用できる可能性があると考えています。本講演では、これら一連の研究成果を紹介すると同時に、若干のコツが必要である腸管免疫細胞の単離方法、さらに腸内細菌研究には欠かせない無菌マウス技術・ノトバイオーム技術なども出来るだけわかりやすく紹介したいと思っています。

座長 大阪大学免疫学フロンティア研究センター  
坂口志文 先生

□お問い合わせ□

ベイバイオサイエンス株式会社

TEL:078-304-5881 FAX:078-304-5889